



化学職採用案内 パンフレット


千葉の環境を
共に守る仲間を
募集しています

千葉県 環境生活部





目次

- 千葉県を取り巻く環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - 化学職の主な業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - 化学職の主な配属先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - 化学職のキャリアパスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - 先輩職員からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
 - 【環境生活部】各所属における化学職の主な役割・・・・・・・・・・ 7
 - 【環境生活部以外の部局】各所属における化学職の主な役割・・・・ 11
 - その他、情報発信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 - お問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 

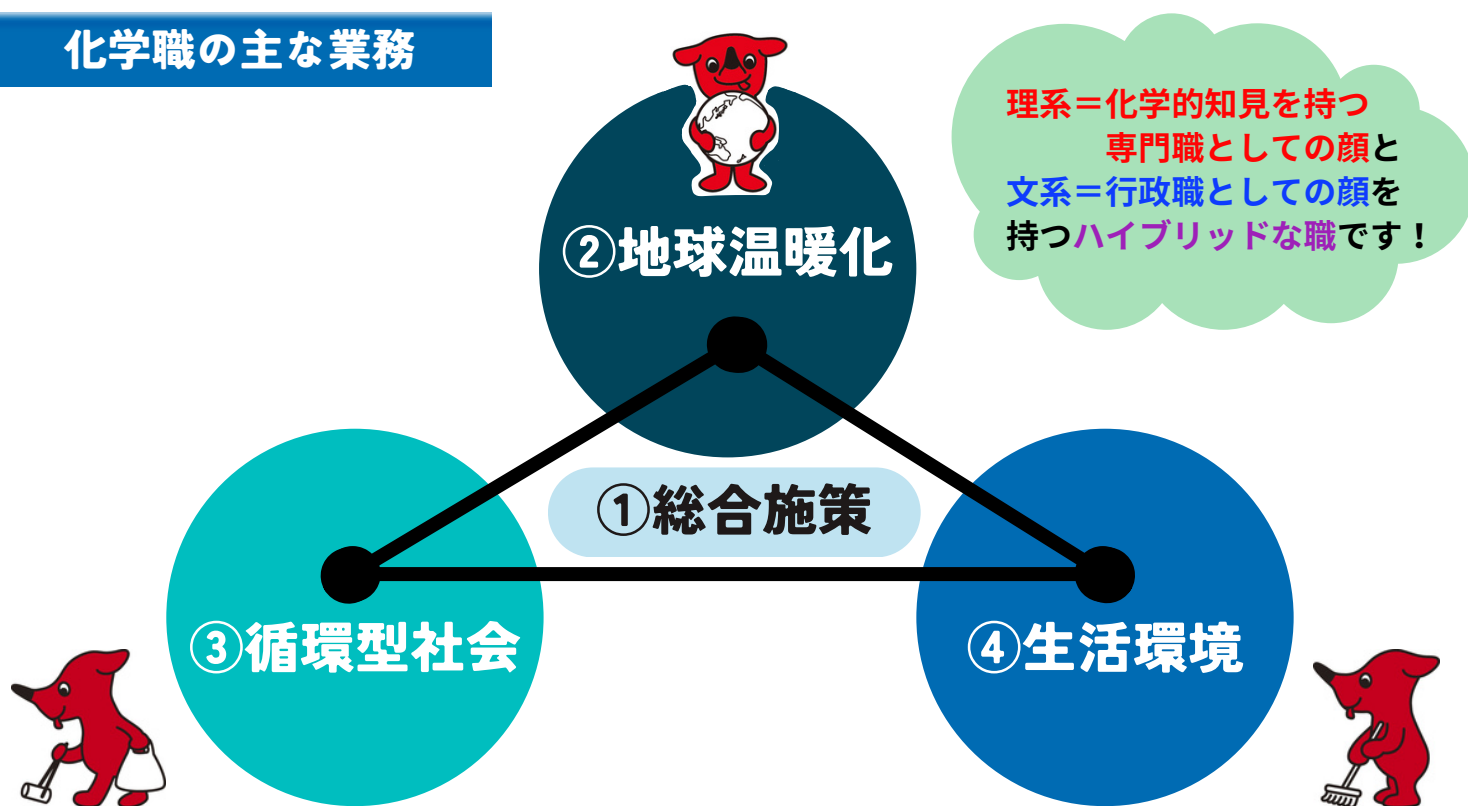
千葉県を取り巻く環境

千葉県は、緑豊かな房総丘陵、九十九里浜をはじめとする美しい海岸線、様々な生物が生息・生育する里山や里海など、豊かで多様な自然に囲まれており、私たちはこの豊かな自然環境から様々な恩恵を受けています。

千葉県化学職員は、化学の専門的知識を活かし、地球温暖化対策に係る取組や循環型社会の構築、大気・水・土壌の保全など、身近な地域から地球規模に至るまで、幅広い環境行政の業務に携わっています。

あなたの知識や経験を**千葉県の環境行政**に活かしてみませんか？

化学職の主な業務



① 総合施策

県環境行政を横断的に把握し、千葉県環境基本計画の策定など、総合的な施策展開のための各種調整を行います。

② 地球温暖化対策の推進

環境保全と経済成長の好循環をもたらす地球温暖化対策について、県民や事業者、市町村と協力して推進し、2050年カーボンニュートラルの実現を目指します。

③ 循環型社会の構築

持続可能な循環型社会の構築のため、3Rを推進するライフスタイルの普及や、廃棄物の減量化・再資源化の促進と廃棄物の適正処理の推進に取り組みます。

④ 生活環境の保全

大気、水、土壌の環境汚染や地盤沈下、騒音など、県民の皆様の生活環境に関わる身近な環境問題について、良好な環境を将来に引き継ぐための取組を推進します。

化学職の主な配属先

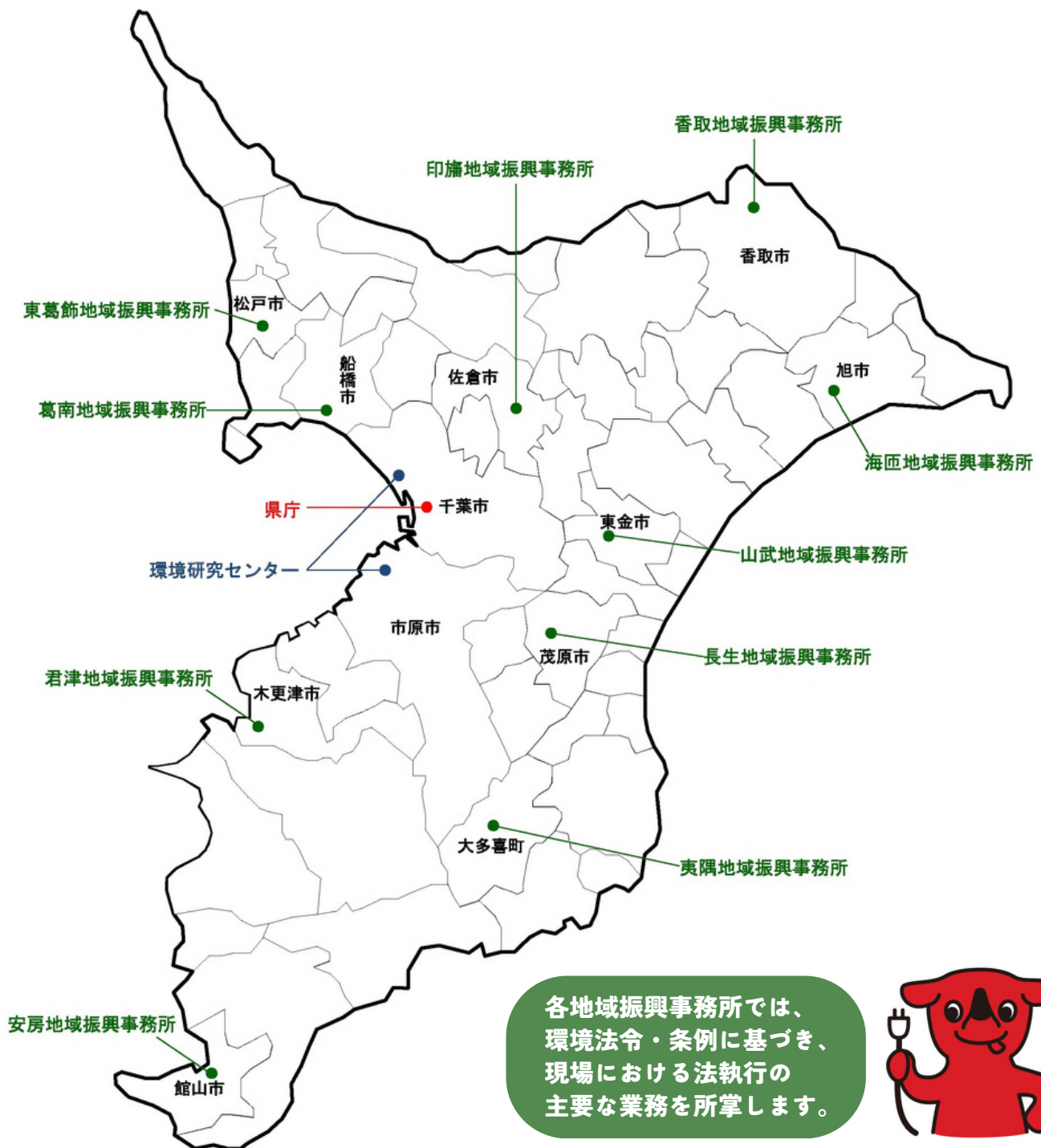
○千葉県庁（本庁）

環境政策課、大気保全課、水質保全課、循環型社会推進課、
温暖化対策推進課、廃棄物指導課、ヤード・残土対策課

○環境研究センター（市原市、千葉市稲毛区）

○地域振興事務所 地域環境保全課（10事務所）

○その他、防災危機管理部（危機管理政策課、防災対策課 など）、
商工労働部（経営支援課、産業振興課、産業支援技術研究所 など）、
県土整備部（河川環境課、下水道課、各下水道事務所 など）、
企業局（水質センター、各浄水場 など）に配置されます。



化学職のキャリアパスについて

※本内容は目安であり、本人の勤務成績や希望等により変わります。

- ★配置の目安
- ◆研修の機会
- 習得を求める知識、能力

【若手職員】（入庁～6年目）

- ★「本庁」と「出先」をそれぞれ経験
- ◆新規採用職員研修、2年目・5年目研修 等
- ◆環境技術職員研修（基礎研修）、実地研修 等
- 県職員の仕事の理解（予算、議会、監査 等）
- 県職員としての意識付け
（コンプライアンス、マナー、言葉遣い 等）
- 担当業務における関連法令の理解
- 現場対応や苦情対応の経験



↑環境技術職員研修
（基礎研修）

【中堅職員】（7年目～）

- ★業務経験の無い所属に配置（出先と本庁を満遍なく経験）
- ★人事上の希望や事情、自身のキャリア形成についての意向調査を踏まえた配置
- ◆10年目研修、主査級キャリアアップ研修、班長級研修 等
- ◆環境技術職員研修（中堅職員向け）、実地研修 等
- 県環境行政全体における関連法令の理解
- 環境に関する施策の企画・立案
- 関連法令に基づく適切な事業者指導
- 科学的根拠に基づく、わかりやすいプレゼンテーション能力の向上
- 管理職の補助、若手職員への指導、助言

国への派遣や他部局への異動など、多様なパターンがあります。

環境研究センターの「研究業務」への適性を判定

【管理職】

- ★これまでの業務経験を加味した配置
- ◆新任管理職研修 等
- 課長の補佐
- 職員の適性を見極めた指導、助言
- 県の各種条例や計画を把握し、適切な業務管理

自身のスキルアップに当たっては、先輩職員からのOJTだけでなく、職務別研修や自身の能力開発のための研修など、様々な研修メニューが用意されています。

【所属長】

- ◆新任所属長研修 等
- 社会情勢の理解
- 県環境行政の進むべき方向性の提案
- 課内業務の全体管理

【組織全体を統括する職】 【専門職全体を統括する職】

千葉県職員の
福利厚生・研修制度の
↓詳細はこちら



先輩職員からのメッセージ



化学 環境生活部 大気保全課

谷 翠 Tani Midori

H28年採用 若狭地域振興事務所
H31年 環境生活部 水質保全課
R5年 環境生活部 大気保全課

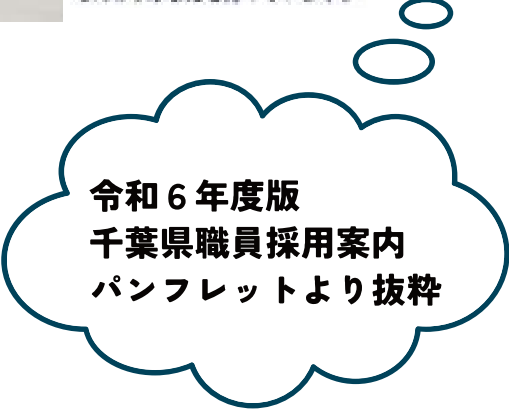
職種の魅力について

大気、水質などの環境保全、産業廃棄物の監視・指導をはじめ、大規模な開発事業に際しての環境影響評価の指導・審査、地球温暖化対策など、県民の生活環境を守るための業務を担当することが多く、社会に役立っている実感や達成感を得ることができます。

また、業務に専門的な知識を要するため、入庁後に経験を積み、専門性を高めていくことができるのも魅力です。

受験者へのメッセージ

環境を守る化学職の一員として、共に働きたい仲間が、あなたを待っています。



先輩職員紹介①

化学 環境生活部 大気保全課



永島 賢吾 Nagashima Kengo

H28年採用 若狭地域振興事務所
H31年 環境生活部 産業廃棄物指導課
R4年 環境生活部 大気保全課

ある一日の流れをピックアップ

- 8:30 出勤・大気環境測定データチェック
- 9:00 メールチェック
- 9:30 ダイオキシン類・アスベスト調査結果の公表資料作成
- 11:00 改良した測定機器の修繕について事業者と打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 大気環境南略測定員の保守管理状況の調査確認
- 16:00 報告書作成
- 17:15 退庁



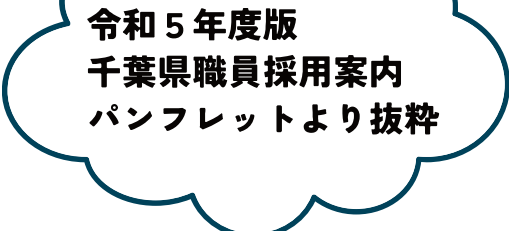
Q.あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

大気や水質の保全、廃棄物に関する指導、地球温暖化対策など、身の周りの環境問題に関連する幅広い業務に従事します。色々な種類の環境問題の中には、解決に向けて引き続き対応が必要なものもありますが、長年の対策によって改善されてきたものもあります。一つひとつの課題に丁寧に対応し、自分たちの生活環境を自ら守り、改善することができるのは、大きな魅力だと考えています。

Q.受験者へのメッセージをお願いします。

数年ごとに所属の異動があるので、そのたびに覚えることもたくさんありますが、上司や先輩が必ず支えてくれます。是非一緒に千葉県の環境を守りましょう。

現在は...
環境省（派遣）
で活躍中！



先輩職員紹介②





先輩職員からのメッセージ

化学
環境生活部 循環型社会推進課

犬塚 貴之

H23年採用 長生地域振興事務所
H26年 環境生活部 資源循環推進課
H27年 環境生活部 循環型社会推進課
H29年 環境生活部 廃棄物指導課
R2年 環境生活部 循環型社会推進課

Q.仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

温暖化対策の一環として、住宅用太陽光発電設備などの再生可能エネルギー設備やエネファームなどの省エネルギー設備に対する補助事業を実施している市町村へ、補助金を交付する業務を行っています。温暖化対策は、私たちの生活に身近な課題に対応しなければならない問題ですので、補助金の事務手続や制度設計等を通して、次世代に少しでも良い環境を残していくことができることにやりがいを感じています。

Q.あなたが採用された職場の魅力について教えてください。

化学職は、温暖化や廃棄物などの私たちの生活に身近な分野の業務に幅広く携わる職種です。どの仕事も解決しなければならない問題がありますが、やりがいがあります。

Q.受験者へのメッセージをお願いします。

千葉県には、私たちの生活に密に関係した多種多様な仕事があり、どの仕事もやりがいがあると感じています。皆様と一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。



現在は...
山武地域振興事務所
で活躍中！

令和4年度版
千葉県職員採用案内
パンフレットより抜粋



先輩職員紹介③

化学
環境生活部 大気保全課

渡邊 優一

H22年採用 山武地域振興事務所
H25年 環境生活部 資源循環推進課
H28年 環境生活部 廃棄物指導課
R2年 環境生活部 循環型社会推進課



大気保全課では大気汚染の防止等に関する業務を行っています。私は自動車公害対策班で、自動車排出ガスに関する法令・条例・計画に基づき、自動車由来の窒素酸化物及び粒子状物質の実態を把握し、削減する政策の進行管理を担当しています。千葉県だけでなく、埼玉・東京・神奈川の首都圏が一丸となり、対策を行ってきた結果、大気環境が大幅に改善するなどの成果をあげており、大きな仕事の一部に携われることにやりがいを感じています。

❖ 受験生へ一言 ❖

私の大学の専攻は生物工学ですが、同じ化学職でも様々な経験を持つ方が動いています。ぜひご自身の経験にとらわれずチャレンジしてください。



現在は...
ヤード・残土対策課
で活躍中！

令和3年度版
千葉県職員採用案内
パンフレットより抜粋



先輩職員紹介④

先輩職員からのメッセージ

化 学



工場の解体工事を行う事業者等から届出を受け付け、有害物質の取り扱い状況等の情報から、工事現場における土壌汚染のおそれがないかを判断する業務を担当しています。

重金属等の土壌汚染が確認された場合には、周辺で井戸水を飲用する住民への健康被害を防止するために、事業者に汚染の適切な除去や管理を指導します。

業務を通じて、県民のかけがえない健康の保護や大切な資源である地下水の保全に携われることにやりがいを感じています。

H25年採用 印旛地域振興事務所
H28年 環境生活部廃棄物指導課
H31年 環境生活部水質保全課

受験生へ一言

県の業務内容は多岐にわたるため、皆さんの様々な経験が活かせると思います。受験対策は大変だと思いますが、強い気持ちで頑張ってください。

現在は...
環境政策課
で活躍中！

令和2年度版
千葉県職員採用案内
パンフレットより抜粋



先輩職員紹介⑤

化学



光化学オキシダント、PM2.5等の大気汚染状況を把握するため、大気環境の常時監視を行っています。光化学オキシダントの濃度が高くなった場合には、健康影響等を考慮し、光化学スモッグ注意報等を発令し、県民への周知等を行っています。

光化学スモッグ注意報等発令など、県民への健康被害等を未然

に防ぐ業務に携わることができ、やりがいを感じています。

行来どんなことをしたいのか、しっかりと目標を持つことは大切なことです。自分が本当にやりたいことに向かって全力で進んでください。

受験生へ一言

現在は...
環境研究センター
で活躍中！

令和元年度版
千葉県職員採用案内
パンフレットより抜粋



先輩職員紹介⑥

環境政策課

①総合施策



1. 環境行政の司令塔

環境行政に係る全体的な企画調整を行う司令塔として、庁内・庁外関係部局との調整・連携を図り、本県の環境保全を図るための施策を推進しています。

2. 環境保全活動の推進

企業と県及び関係市で締結した「環境の保全に関する協定」の適正な運用や、千葉県環境基本計画の普及啓発に関するセミナーの開催など、庁内、庁外の関係者と協力した環境保全活動を推進しています。

3. 環境アセスメントの推進

道路の建設や発電所の設置など、大規模な開発行為が重大な環境影響を及ぼすことがないよう、「環境アセスメント制度」に基づき、県は環境の保全の見地からの意見を提出するとともに、本制度の的確な運用を推進しています。



↑環境基本計画普及啓発セミナー



↑環境アセスメントにおける現地調査

各所属のHPもチェック！↓

大気保全課

④生活環境の保全



1. 良好な大気環境の確保

- ・大気汚染状況を常時監視し、県民の健康に影響を及ぼす恐れがある場合は、市町村や報道機関等と連携して速やかに周知し、被害の未然防止を行っています。
- ・工場等から排出される大気汚染物質対策として、立入検査により基準の遵守状況を確認し、違反に対する指導を行うとともに、臨海部の主要工場とは環境保全協定を締結し、大気汚染の更なる改善を進めています。
- ・自動車による大気汚染防止対策として、運行規制等の遵守状況を立入検査で確認します。

2. 騒音・振動・悪臭の防止

成田・羽田・下総の3飛行場に離発着する航空機による騒音の状況を常時監視し、騒音軽減に向けた取組に活用しています。

また、市町村が行う騒音・振動・悪臭に係る施策に対し、技術支援を行っています。



↑排ガス分析の研修



↑自動車騒音測定

水質保全課

④生活環境の保全



1. 公共用水域の水質保全

- ・河川や湖沼などの水質を定期的に調査し、汚染物質の排出抑制対策を検討します。
- ・水質汚濁防止法に基づき、工場等への立入検査を行い、排水基準の遵守を指導します。
- ・魚のへい死などの異常水質が発生した場合は、迅速に現場に出向いて水質分析を行い、原因究明や人の健康への影響の有無の確認を行います。

2. 印旛沼・手賀沼の水質改善

都市化などの影響を受けて水質汚濁が著しい印旛沼や手賀沼において、水質予測モデルを活用し、効果的な水質改善対策（栄養塩類の削減等）の検討や取組を行います。

3. 地下水・土壌の汚染対策

有害物質による地下水や土壌汚染の問題解決に向けて、市町村や環境研究センターと連携して原因を調査するとともに、土地所有者等への指導や技術支援を行います。



↑水質汚濁防止法に基づく立入検査の現地研修



↑工場の水質検査

循環型社会推進課

③循環型社会の構築



1. 循環型社会の構築

持続可能な循環型社会の構築に向け、プラスチック資源循環をはじめとする3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進するなど、廃棄物の減量化や再資源化、適正処理のための施策を企画・立案しています。

2. 一般廃棄物適正処理体制の整備

市町村が設置するごみ焼却施設などの一般廃棄物処理施設の整備や更新に向けた情報提供や助言を行うとともに、立入検査等により、稼働中の施設の維持管理状況の確認を行います。

3. 災害廃棄物対策の推進

水害や地震等の非常災害時に大量に発生する廃棄物を円滑に処理できるよう、災害発生時の対応等について市町村職員を対象とした研修会を開催するなど助言や支援を行うほか、平時から国、市町村や関係団体との協力体制の構築を図っています。



↑一般廃棄物処理施設の立入検査



↑災害廃棄物担当者研修（ワークショップ）

温暖化対策推進課

②地球温暖化対策の推進



1. 地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策実行計画を策定し、温暖化対策の必要性・有効な対策等に係る普及啓発や、県民・中小事業者等における省エネ・再エネ設備の設置・導入への支援などを行うとともに、社会情勢の変化に対応しながら、地球温暖化対策の企画・立案をしています。

2. 千葉県庁エコオフィスの推進

県の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量削減のため、県有施設への太陽光発電設備等の設置工事に係る施工管理や、公用車への電気自動車等の導入に向けた取組を行っています。

3. 次世代自動車の普及促進

電気自動車の普及や充電環境の整備等に係る企画・立案のほか、県所有の燃料電池自動車を活用した広報など、次世代自動車の普及促進に取り組んでいます。



↑省エネ・再エネ設備を備えた住宅「ZEH」（写真提供：ヤマト住建㈱）



↑各種イベントでの燃料電池自動車の展示

各所属のHPもチェック！↓

廃棄物指導課

④生活環境の保全



1. 産業廃棄物の適正管理

産業廃棄物排出事業者に対する立入検査等により産業廃棄物の適正管理・処理を指導しています。

2. 廃棄物処理施設の許認可業務

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく産業廃棄物処理業及び産業廃棄物処理施設並びに民間の一般廃棄物処理施設の許認可業務を行っています。

3. 不法投棄に対する監視指導業務

産業廃棄物の不法投棄を防止するため、監視パトロールや適正処理の指導を行うとともに、悪質な不法投棄に対しては厳格な行政処分をもって臨んでいます。



↑産業廃棄物処理施設の立入検査



↑ドローンを活用した現場調査

ヤード・残土対策課

④生活環境の保全



1. 自動車ヤードの規制

使用済自動車の解体や自動車部品などの保管等を行う事業場（自動車ヤード等）において、油の漏出の防止など事業が適正に行われるよう許可事務、立入検査、監視・指導等を行います。

2. 金属スクラップヤード等の規制

金属やプラスチックの保管等を行う事業場（金属スクラップヤード等）において、火災や崩落の防止など事業が適正に行われるよう許可事務、立入検査、監視・指導等を行います。

3. 不適正な埋立ての防止

建設工事などにより発生した土砂等の埋立てを行う事業場等において、土壌・水質汚染や崩落の防止など事業が適正に行われるよう許可事務、立入検査、監視・指導等を行います。



↑自動車ヤードの立入検査



↑残土事業場の立入検査

環境研究センター（千葉県気候変動適応センター）



1. 環境行政を技術面から支える調査研究機関

大気、水質、地質、廃棄物などの分野における行政課題に関する調査研究を行うとともに、県や市町村の環境行政を技術面からサポートしています。

また、センターが行った調査研究等の情報をホームページや機関誌等で発信しています。

【各分野の調査研究内容】

- ・大気…光化学オキシダントの高濃度発生メカニズムの解析、大気汚染物質や環境放射能の測定・解析 等
- ・水質…印旛沼・手賀沼の水質汚濁メカニズムの解析、東京湾の赤潮・青潮調査 等
- ・地質…地質汚染、地盤沈下、液状化の調査・解析 等
- ・廃棄物…廃棄物の適正処理技術に関する調査研究 等

2. 気候変動影響・適応に関する情報集約機関

気候変動影響や適応策に関する情報を収集・整理し、市町村や県民への提供・普及啓発を通じて、千葉県における適応を推進しています。



↑イオンクロマトグラフによる分析



↑印旛沼水質調査の試料採取



防災危機管理部

1. 放射性物質への対策

東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の影響を低減させるため、各種施策の総合調整を行っています。

また、放射性物質に関する相談を受け付け、県民の疑問や不安に答えています。

2. 事故災害・自然災害への対応

海上への油流出事故や放射性物質事故、自然災害等に備えるため、平時から市町村や防災関係機関等と連携して訓練を実施するなど、県民の安心・安全を守る取組を進めています。

3. 石油コンビナート区域や高圧ガス・液化石油ガス関係施設等における防災対策

関係法令や「千葉県石油コンビナート等防災計画」等に基づき、コンビナート区域や高圧ガス・液化石油ガス関係施設での災害発生及び拡大の防止を効果的に行うための業務を、事業所、国などの関係機関と連携して行っています。



↑災害対応の様子



↑危険物施設への立入検査の状況

商工労働部

1. 企画・立案

本県経済の要となる京葉臨海コンビナートのカーボンニュートラル化や、新たなエネルギーとして期待される水素の利活用・ものづくり中小企業の振興策について、企画・立案を担当します。

2. 研究・技術相談

中小企業の活性化やベンチャー企業の創出・育成、新産業の創出等を目的として、企業ニーズに即した研究や技術相談などの様々な支援を行います。

3. 検定・審査

適正な計量の実施を確保するため、計量法に基づく計量器の検定や定期検査、立入検査等の業務を行います。また、土石砂利の適正な採取のため、採取計画の認可や検査を行うほか、県民の生活環境を守るため、大店立地法に基づく審査や事業者への指導を行います。



↑京葉臨海コンビナート



↑研究用の試料調整

県土整備部



1. 流域下水道の終末処理場の運用及び管理

公共用水域の水質保全や生活環境の改善、資源の有効利用などを目的に、流域下水道の終末処理場において、水処理技術の検討や水処理施設の運転管理、維持管理に関する業務に従事します。

2. 水質調査及び水質管理

流域下水道の終末処理場における、流入水及び処理水の水質調査及び水質の管理に関する業務に従事します。

3. 流域下水道の終末処理場の環境検査

流域下水道の終末処理場などの環境（排ガス、排水、騒音、臭気等）の検査及び良好な環境の維持に関する業務に従事します。



↑江戸川第二終末処理場（市川市）



↑終末処理場における水質試験

企業局



1. 水質管理

企業局では、一般家庭などに水を供給する「上水道事業」及び製造業の工場などに水を供給する「工業用水道事業」を行っており、原水から水道水・工業用水になるまでの浄水処理の各工程や給水栓等における水質検査を行います。

また、水質汚染事故が発生した場合の対応も行っています。

2. 調査・研究

水源である河川や湖沼の水質調査、浄水処理や分析技術等の調査・研究を行っています。

3. 企画・立案

安全で良質な水道水・工業用水を供給するための水質管理体制に係る計画等の企画・立案を担当します。



↑船からの採水



↑水質センターでの水質検査

その他、情報発信

・ 環境情報チャンネル（環境研究センター公式YouTubeチャンネル）

「環境のこと 知って学んで実践！！」
をテーマに、環境学習用の動画のほか、
環境に関する解説、検証などの動画を
配信しています。

ぜひご覧ください！ →



・ 「千葉県広報」、「チーバくん」X(旧Twitter)アカウント

【千葉県広報アカウント】 →
千葉県の総合的な県政情報を
広く発信しています。



【チーバくんアカウント】 →
魅力あふれる千葉県の情報を
チーバくんが発信しています。



千葉県の情報を
知りたい時は
こちらもチェック！

お問い合わせ

・ このパンフレットに関するお問い合わせ

千葉県 環境生活部 環境政策課 人事班

電話：043-223-4136

メール：kansei02@mz.pref.chiba.lg.jp

H P：https://www.pref.chiba.lg.jp/kansei/kagakushoku-saiyou/pamphlet.html



パンフレットデータの
←ダウンロードはこちら

・ 上級試験に関するお問い合わせ

千葉県 人事委員会事務局 任用課 任用・試験班

電話：043-223-3717

↓千葉県職員採用試験案内のHP・X(旧Twitter)はこちら



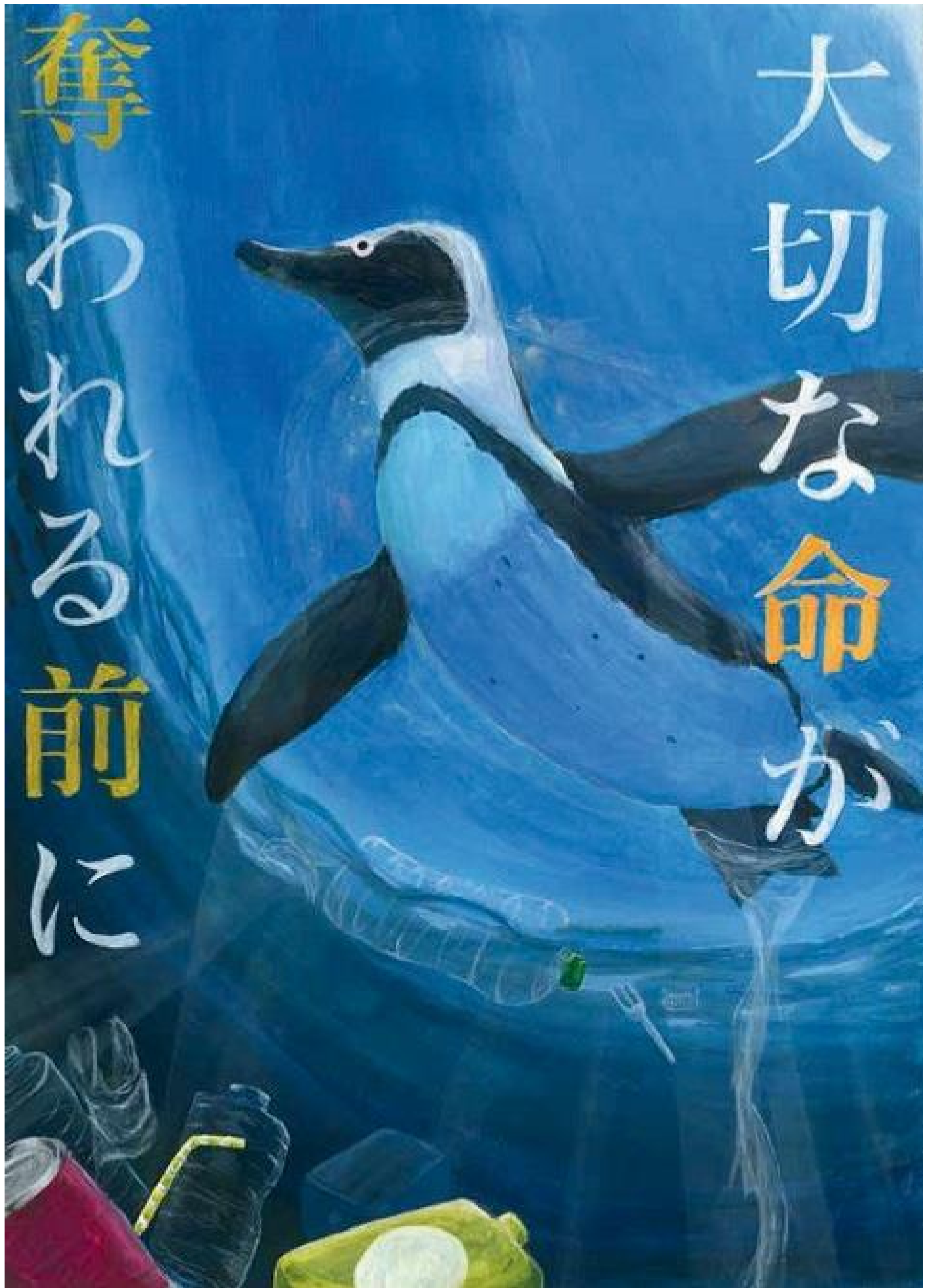
←ホームページ



←X(旧Twitter)



たくさんの申し込みを
お待ちしております！



↑令和5年度千葉県環境月間ポスター
最優秀賞作品「大切な命が奪われる前に」

千葉県環境月間のHPはこちら→

